

令和 6 年 6 月 25 日

各 位

薬局 医薬品情報室

第 285 回薬事委員会 伊勢原協同病院 採用薬品等について

*原則、令和 6 年 7 月 1 日以降より使用いたします。

院外採用薬はマスタ設定次第開始となります。

1. 新規採用薬品について

(1) ペロスピロン塩酸塩錠 4mg 「アメル」 (共和薬品) [精神科] 薬価 : 5.9 / 錠

ペロスピロン塩酸塩錠 4mg 「アメル」は、せん妄の薬物治療において、「糖尿病」あり、「腎機能障害」ありの条件下における患者に対して、選択肢の一つとなる薬剤です。リスペリドンを使用すると、血中濃度が遷延し副作用のリスクが上昇することがあります。

(2) ツムラ桂枝茯苓丸加よく苡仁エキス顆粒(医療用) [脳神経内科] 薬価 : 41 / 包

ツムラ桂枝茯苓丸加よく苡仁エキス顆粒は、出荷停止となったツムラ桂枝茯苓丸の代替薬として使用されます。ツムラ桂枝茯苓丸の出荷制限が解除されるまでの臨時採用薬となります。

2. 院外採用薬品について

(1) ラピフォートワイプ 2.5% (マルホ) 薬価 : 256.1 / 包

ラピフォートワイプ 2.5%は、1 日 1 回包入されている不織布 1 枚を用いて薬液を両腋窩に塗布する「原発性腋窩多汗症」に対する治療薬です。この薬剤は、1 回使い切りのタイプの薬剤であり、使用開始 1 週間で有効性を確認できる新しい治療薬です。

3. 採用区分変更の薬品について

(1) クラリチンレディタブ錠 10mg (バイエル薬品) 薬価 : 37.5 / 錠

クラリチン錠およびクラリチンレディタブ錠は、多岐にわたる診療科で診療科限定として使用されているため、クラリチンレディタブ錠へ採用を統一し、院外採用薬へ採用区分を変更しました。

(2) アロマシン錠 25mg (ファイザー) 薬価 : 182.7 / 錠

アロマシン錠 25mg は、院内での処方実績が無く、院内在庫も消尽したため、院内採用薬から院外採用薬へ採用区分を変更します。

4. 採用中止薬品について

(1) コランチル配合顆粒 (共和薬品) 薬価 : 6.3 / g

コランチル配合顆粒は、製薬会社側の都合による販売中止のため、採用中止とします。

(2) クラリチン錠 10mg (バイエル薬品) 薬価 : 37.5 / 錠

クラリチン錠 10mg は、クラリチンレディタブ錠へ採用薬を統一させたため、採用中止とします。

5. 販売名変更の報告

報告事項はありません。

6. メーカー変更の報告

・マクサルト RPD 錠 10mg

エーザイ → オルガノン

上記の薬剤についてメーカーが変更となります。

7. 特別採用薬品の報告

— 診療科限定 —

(1) マンジャロ皮下注 7.5mg アテオス [内分泌糖尿病内科] 院外限定

(2) マンジャロ皮下注 10mg アテオス [内分泌糖尿病内科] 院外限定

(3) ベイフォータス筋注 50mg シリンジ [小児科]

(4) ベイフォータス筋注 100mg シリンジ [小児科]

(5) ビキセオス配合静注用 [血液内科]

— 患者限定 臨時採用薬使用 —

(1) アトーゼット配合錠 HD [内分泌糖尿病内科] 院外限定

(2) リピディル錠 53.3mg [内分泌糖尿病内科] 院外限定

(3) エースコール錠 2mg [内分泌糖尿病内科] 院外限定

(4) バフセオ錠 300mg [消化器内科]

(5) ロドピン錠 50mg [精神科]

(6) アンジュ 28 錠 [産婦人科] 院外限定

(7) ツムラ酸棗仁湯エキス顆粒(医療用) [産婦人科] 院外限定

上記薬剤は、現在特定の診療科又は特定の患者において処方されている、処方が予定されている特定使用薬品です。申請された診療科及び患者のみ使用可能となっています。

8. 後発医薬品切り替えについて

(1) 前立腺肥大症の排尿障害改善剤

先発品名：ハルナール D 錠 0.2mg (アステラス) 薬価：29.7 / 錠

後発品名：タムスロシン塩酸塩 OD 錠 0.2mg 「トーワ」 (東和薬品) 薬価：20.5 / 錠

(2) 過活動膀胱治療剤

先発品名：ベシケア OD 錠 5mg (アステラス) 薬価：94.6 / 錠

後発品名：ソリフェナシンコハク酸塩 OD 錠 5mg 「日医工」 (日医工) 薬価：37.3 / 錠

上記の薬剤は、記載通り後発医薬品へ変更となります。

9. その他

—流通関連—

(1) ツムラ五苓散エキス顆粒 出荷調整解除について

ツムラ五苓散エキス顆粒は、出荷制限となっていました。2024年5月より出荷制限解除となったため、処方制限を解除します。

(2) ツムラ小青竜湯エキス顆粒 出荷調整解除について

ツムラ小青竜湯エキス顆粒は、出荷制限となっていました。2024年5月より出荷制限解除となったため、処方制限を解除します。

(3) アスパラ CA 錠 200 出荷調整解除について

アスパラ CA 錠 200 は、2024年1月に発生した能登半島地震の影響により出荷停止となっていました。2024年5月より出荷制限解除となりました。

(4) オクトレオチド酢酸塩皮下注 100 μ g 「サンド」 出荷調整解除について

オクトレオチド酢酸塩皮下注 100 μ g 「サンド」は、海外製造所において品質問題（異物混入）が発生したため、2024年3月より出荷停止となっていました。2024年6月より供給が再開されたため出荷制限解除となりました。

(5) ケブザラ皮下注 200mg オートインジェクター 出荷調整・欠品について

ケブザラ皮下注 200mg オートインジェクターは、製造販売元の製造遅延のため、在庫がなくなり次第出荷停止となる状況です。総合内科において5名の患者が使用しており、他剤への変更を主治医と協議し対応しています。

(6) ジクアス LX 点眼液 3% 自主回収及び出荷停止について

ジクアス LX 点眼液 3%は、一部のロットにおいて防腐剤として使用している硝酸銀の含量が規格を満たさなかったため、自主回収および製造が一時停止となりました。院外薬局における在庫は、消尽している現況を眼科 横川副院長には伝達しております。

(7) アナペイン 7.5mg/mL 出荷調整について

アナペイン 7.5mg/mL は、海外での製造工場において異物（容器の破片）が混入したため、製造ラインが停止しており日本に輸入できていない現況です。出荷再開時期は、2024 年 11 月頃となる見込みであり、在庫消尽による出荷停止となる可能性についても、麻酔科 大野部長と相談し対応しています。代替薬候補となる「カルボカイン」「ポプスカイン」も併せて出荷調整となっています。

以上